

来て! 見て! 中央図書館・田無公民館リニューアルオープン

耐震補強等改修工事を終え、4月1日の利用再開から1か月が経過しました。中央図書館・田無公民館を訪れた方からは、「明るくなった」「トイレがきれいになった」などの感想をいただきました。新しくなった中央図書館・田無公民館に、ぜひお越しください。

中央図書館



館内の全ての照明をLEDに変え、入口付近の外壁を白色に塗り替えたことにより、明るい雰囲気になりました。



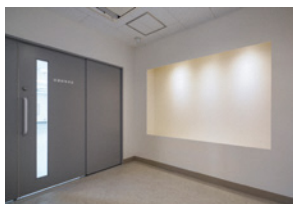
1階おはなしコーナーの壁と床を新しくし、温かみのある空間にしました。ここでは、おはなし会を開催しています。



1階奥の窓側一面は、雑誌と新聞のために新しい書架を配置しました。



木製書架を新たに取り入れ、レイアウト変更した2階地域・行政資料室です。図書だけでなく、各種地図も閲覧することができます。



2階事務室手前には、「展示コーナー」を新設しました。



再開を機に、現在は縁の人・ひろせ しゅうぶん 広瀬舟雲氏から寄贈された作品を展示しています。

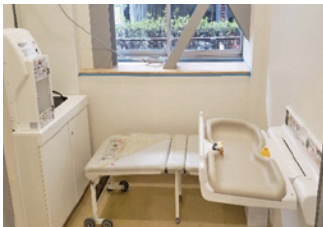
田無公民館



地下実習室の調理台・ガス台・オーブンを更新しました。調理台ごとに調理器具を配置し、より使いやすくなりました。



3階視聴覚室の隣に活動室4を増設しました。机、椅子を片付けて使用することもできます。また、3階の全部屋に遮音カーテンを設置しました。音を出さず活動にもご利用いただけます。



1階ロビーの一角に授乳室を設置しました。調乳専用浄水給湯器、おむつ替え専用台を備えています。



1階の「だれでもトイレ」に、おむつ替え専用台、オストメイト専用流し台、温水洗浄便座を設置しました。



授乳室の前に乳幼児のためのキッズコーナーを設けました。ご利用ください。



1階ロビーの一角に、学習コーナーを設置しました。全14席あり、1席は車椅子のまま利用できます。

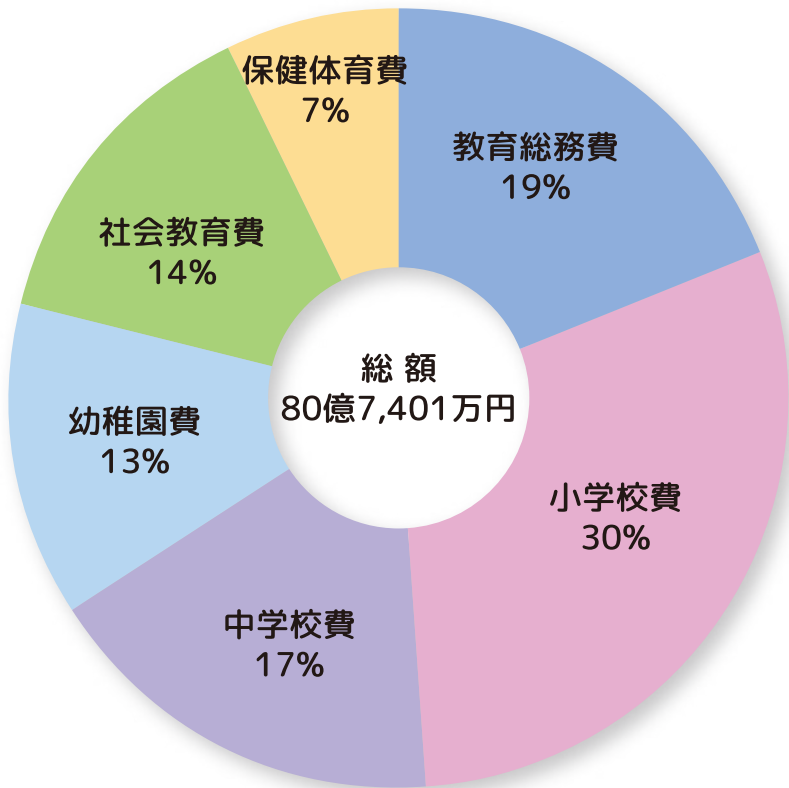
◆図書館 042-465-0823 ◆公民館 042-461-1170

令和4年度 教育予算・主な事業の概要

教育予算の概要

総額 80億7401万円

※各項目の金額は表示単位未満を四捨五入していますので、合計と一致しません。



項目・金額	内容
教育総務費 15億6394万円	・情報教育推進事業 ・いじめ問題対策事業 など
小学校費 24億0006万円	・校舎等維持管理 ・給食事業 など
中学校費 13億4239万円	・校舎等維持管理 ・登下校区域安全対策事業 など
幼稚園費 10億6589万円	・私立幼稚園保護者補助金 など
社会教育費 11億2294万円	・公民館・図書館の運営 ・文化財保護事業 など
保健体育費 5億7881万円	・学校開放運営事業 ・体育施設の運営 など

主な事業の概要

1 学校に登校しない、できない児童・生徒の支援の充実

学校に登校しない、できない児童・生徒のための情報提供や相談支援の専用窓口を開設し、「スキップ教室」や「ニコモルーム」等の支援機関を迅速に案内するとともに、高校進学などの情報も提供します。

また、スキップ教室に入室している児童の発達段階や一人ひとりの状況に応じた支援の充実を図ります。



2 学校施設の改修工事など

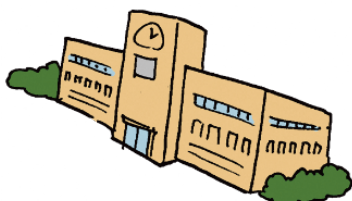
老朽化が進んだトイレを改修し、教育環境の整備を行います。主に、床の改修、便器洋式化、LED照明取替、手洗いの自動水栓取替等の改修を実施します。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、児童・生徒の使用頻度が高い水栓(蛇口)をレバー式に取り換えます。



3 コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の推進

子どもたちが地域とともに成長していくことができるよう、地域と学校が目標やビジョンを共有していくための「コミュニティ・スクール」や、相互にパートナーとして連携・協働していく「地域学校協働活動」の推進を図ります。



4 したのや下野谷遺跡の保存・活用

下野谷遺跡の価値と魅力を広く示すとともに、地域資源として生かしていくための史跡整備工事を行います。

復元ゾーンにおける竪穴式住居の復元と土器溜まりの復元を行います。



▲下野谷遺跡の公式キャラクター「したのやムラの「しーた」と「のーや」」
©T&K / 西東京市

◆教育企画課 042-420-2822

広げよう地域の平和と笑顔の輪

令和3年度西東京市教育委員会表彰

教育委員会では、競技会・コンクール等で優秀な成績を収め、他の模範となる行為のあった児童・生徒18人の皆さんと、長年にわたり当市の教育のためにご尽力いただいた方々6人の、計24人を表彰しました。

表彰された方々(児童・生徒のうち希望者のみ)が、株式会社エフエム西東京のラジオ番組内でインタビューを受けました。ぜひ、夢に向かって努力を続けている子どもたちの声をお聞きください。

今後も、本市の方々がさまざまな舞台で活躍されることを期待します。

※放送・再放送の日時等の詳細は市ホームページで公開しています。

市ホームページ▶



受賞者の紹介

紙面の都合上、児童・生徒のみの紹介とさせていただきます。

氏名(※ふりがな)
※敬称略

所属校
(令和4年3月13日時点)

**表彰された
功績・活動**

むらまつ しん
村松 信
田無小学校
第14回
全日本ジュニア
テコンドー選手権大会
小学5年生男子 33kg級
(キョルギ)
第3位

いむら りあな
井村 璃杏奈
向台小学校
第105回
書教展 硬筆部
審査委員長賞/
毛筆部 学生部
協会賞

うえつき えいた
植月 瑛大
向台小学校
JFA第45回全日本
U-12サッカー
選手権大会
東京都中央大会
第1位

さわだ りひと
澤田 龍人
碧山小学校
Asian Open
Sport Stacking
Championships
11歳男子の部 3-6-3
第2位

ささき はると
佐々木 陽斗
上向台小学校
第37回若葉カップ
全国小学生
バドミントン大会
東京都予選会
第2位

おの しんげん
小野 心源
けやき小学校
第21回
全日本少年少女
空手道選手権大会
4年男子形
第1位

おたに
尾谷ティヴァインチネロウ
田無第一中学校
第36回
日本クラブユース
サッカー選手権
(U-15)大会
第1位

かみはた てるも
上畠 光雲
田無第一中学校
第52回春季
全国大会東京都
西支部予選
(野球)
第1位

こぶな ゆま
小鮎 由茉
田無第一中学校
第60回東京都
中学校総合体育
大会 新体操
個人種目別リボン
第1位

すがわら ゆうた
菅原 悠太
保谷中学校
第36回
日本クラブユース
サッカー選手権
(U-15)大会
第1位

てらさか りく
寺坂 俐玖
田無第二中学校
東京都
薬物乱用防止
推進協議会標語
最優秀賞

たるみ はな
樽見 英奈
ひばりが丘中学校
令和3年度
東京都明るい
選挙ポスター
コンクール
東京都入選

こしごえ あん
腰越 杏
ひばりが丘中学校
令和3年度
全国中学生人権
作文コンテスト
東京都大会
優秀賞

あらい みお
新井 湊
田無第三中学校
令和3年度全国
中学生人権作文
コンテスト東京都大会
特別優秀賞
(東京都教育委員会賞)

かつた いおり
勝田 伊織
田無第四中学校
第52回春季
全国大会東京都
西支部予選
(野球)
第1位

けりー
オノジュ 慶吏
田無第四中学校
第36回
日本クラブユース
サッカー選手権
(U-15)大会
第1位

わたなべ ゆいと
渡邊 結仁
田無第四中学校
令和3年度
東京都明るい
選挙ポスター
コンクール
東京都入選

さとう りゅうのすけ
佐藤 龍之介
明保中学校
第36回
日本クラブユース
サッカー選手権
(U-15)大会
第1位



◆教育企画課
042-420-2822

広
げ
よ
う

地
域
の
平
和
と

笑
顔
の
輪

西東京市子どもGIGAスクール委員会

「タブレットルール3きょうだい」を
よろしくお願いいたします



本年1月から本格的に活動が始まった西東京市子どもGIGAスクール委員会が、これまでの協議をもとに、3月にタブレット端末の使用についてのルールやマナーをまとめました。全市立中学校の代表生徒が、タブレットを使用する中での課題から、どのようなルールやマナーが必要かを考え、オンラインによる会議を重ねてきました。会議では、小学生にもわかりやすい表現や学習で活用していくためのルールについて考えました。小・中学生が当事者意識を持ち、ルールやマナーを守ってタブレットを使用するように「タブレットルール3きょうだい」を決めました。



タブレットルール3きょうだい

1 トラブルを防ぐために

- ①タブレットは「自分のもの」ではない。規約を守って大切に
- ②生徒だけで学校を越えて人とつながらない
- ③思いやりを大切に、自分の発信する言葉に責任をもつ
- ④トラブルが起こりそうなら、まずは先生に

2 生活のリズムを保つために

- ①寝る1時間前にはタブレットの電源を切る
- ②家庭での時間の目安は2時間。1時間使ったら5分の休憩
- ③シャットダウンの時間を決める
 - 中学生は夜11時までにシャットダウン
 - 小学校の低学年は夜8時、高学年は夜9時までにシャットダウン

3 学校生活を充実させるために

- ①授業で使用するとき
 - 指示された使い方を
- ②休み時間に使用するとき
 - 課題に取り組むために使用する
 - ゲームや動画サイトの利用はしない

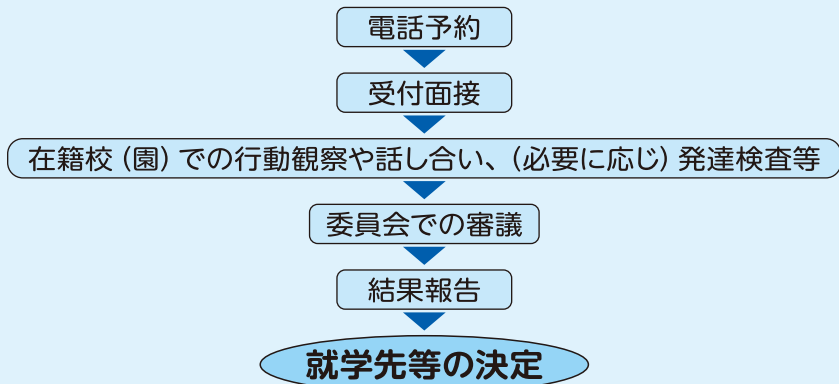
委員会で決まった内容は子どもGIGAスクール委員を中心に各学校に周知します。「タブレットルール3きょうだい」が定着し、子どもたち一人ひとりが主体性をもって学びに向かえるように学校とともに取り組んでいきます。

◆教育指導課 042-420-2827

就学相談等のご案内

お子様一人ひとりに必要な教育支援について、保護者の方からの相談をお受けします。特別支援学校や固定制特別支援学級への就学や転学、ことばの教室や特別支援教室の利用等について、専門の相談員と相談しながらご検討いただきます。

相談の流れ



なお、在籍児童・生徒が特別支援教室・L教室の利用を希望される場合は、在籍する学校への申込みとなりますので、早めに学校にご相談ください。

令和5年度小・中学校入学の方

■特別支援学校・固定制特別支援学級への就学希望の方

委員会開催日	申込み締切日
7月14日(木)	6月10日(金)
10月6日(木)	9月2日(金)

■固定制特別支援学級就学希望、通常学級でことばの教室・特別支援教室を利用希望の方

委員会開催日	申込み締切日
7月28日(木)	6月24日(金)
9月8日(木)	7月22日(金)
10月13日(木)	9月9日(金)
11月4日(金)	9月30日(金)

現在小・中学校在籍の方

■ことばの教室・特別支援教室を利用希望の方

※特別支援教室・L教室を利用希望の場合、下記の申込み締切日は、学校から学務課への申込み締切日ですので、ご注意ください。

委員会開催日	申込み締切日	
5月23日(月)	L教室	5月6日(金)
5月26日(木)	ことばの教室	4月28日(木)
	S教室	
8月5日(金)	L教室(小学校)	7月22日(金)
8月25日(木)	ことばの教室	7月15日(金)
	S教室	
9月5日(月)	L教室(中学校)	8月19日(金)
11月21日(月)	L教室(小学校)	11月4日(金)
11月24日(木)	ことばの教室	10月7日(金)
	S教室	
11月28日(月)	L教室(中学校)	11月11日(金)

■固定制特別支援学級への転学希望の方

委員会開催日	申込み締切日
7月28日(木)	6月24日(金)
11月17日(木)	10月14日(金)

◆学務課就学相談 042-420-2837

就学援助費の申請はお済みですか？

■就学援助費とは

教育費にお困りのご家庭に、学校でかかる費用の一部を市が援助する制度です。

〈主な援助内容〉

<p>学用品 年間：約1~2万円</p>	<p>給食費 年間：約5万円</p>	<p>修学旅行・校外活動費 実費</p>
--------------------------	------------------------	--------------------------

■申請方法

収入による審査があります。認定されたご家庭に、就学援助費を支給します。



✕郵送では申請できません

■申請期間・受付場所

- 4月6日(水)から5月31日(火)まで /学務課(田無第二庁舎3階)
 - 5月18日(水)から5月20日(金)まで /臨時窓口(保谷東分庁舎地下1階 会議室2)
- 申請に必要な書類など、詳細は市ホームページをご覧ください。 ◆学務課 042-420-2824



教育委員の任命について

令和4年3月31日付で山田章雄氏が教育委員に再任しました。任期は令和4年3月31日から令和8年3月30日です。

就任のあいさつ

先日2期目の任命書を市長から手交されました。西東京市の教育に少しでも貢献できればと願っております。



山田章雄氏

教育をめぐってはハーバード大学のサンデル教授、東京大学の中村、本田両教授らが指摘するように、行き過ぎた「能力主義」をどのように修正し、本当に児童・生徒のためになる教育をどのようにして実現していくのが重要だと考えています。教育研究者の大田堯氏は、「教育」という用語は「啓蒙」などと並んで些か上から目線の言葉であるとしています。英語のエデュケーションは「引き出す」を語源としているそうです。子どもたちの持つ無限の才覚を引き出すことが、学校の持つ本来の役割だと思います。これから4年間そのような気持ちで取り組んでいければと考えています。